

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎ (35) 7740

5月18日(日) 第23回白板地区大運動会が開催されました。

区大運動会が開催されました。大学生11人のボランティアを含め約430人が参加して、盛大に行われました。

名古屋弁のラジオ体操と準備運動を行い、天までとどけから競技開始休憩時には、恒例の野菜争奪じゃんけん大会が行われ、勝者は野菜を持ち帰りました。後半は綱引きやみんなで走ろうなどで熱戦を繰り広げてい

最後は毎回大好評の豚汁が振るまわれ、みなさん美味しそうに食べていました。

「久しぶりに子どもたちの元気な声が聞こえて良かった」「地域の交流の場として大切だと思いました」

「すごく楽しかったのでまた来年もやってほしいです」などの感想が聞かれました。

第23回白板地区大運動会



天までとどけ

天までとどけ

モルックをやってみよう

玉入れ

みんなで走ろう

おみやげどうぞ



野菜争奪! じゃんけん大会



パンちようだい



綱引き

端午の節句

5月10日(土)、白板地区公民館大会議室で「端午の節句」が開催されました。参加者は子ども13人を含む41人でした。

新聞紙で作った兜をかぶり、折り紙で鯉のぼりを折り、目と鱗(うろこ)を書いて竹串に付けて完成しました。

「食改さんの料理がおいしかった」などの感想が聞かれました。



新聞紙を使ってかぶと作り



みんなでハンドベルの演奏

五月節 田川小1年生が見学と学び

5/29



五月節について館長の解説と見学子どもたちから飾りについての質問にも館長は答えていました

自治の鐘 丸ノ内中学校

41

地域と生徒で描く未来の丸ノ内

6月4日に丸ノ内中学校の校舎改築に向けた2回目のミーティングが開催されました。

このミーティングは、地域の方々と本校生徒、そして市職員の方と建設業者の方が、現在の設計図をもとに話し合いました。参加者はいくつかの班に分かれ、1班あたり8～9人ほどで、各教室の用途や活用方法、将来的な課題や利点について意見交換を行いました。

今回のミーティングには多くの大人の方々が参加し、生徒の人数は少なめでした。そのため、生徒は最初のうちは緊張していたものの、地域の方が温かく話しやすい雰囲気をつくってくださったことで、徐々に表情もほぐれ、活発に意見を交わす様子が見られました。

最初に行った自己紹介や雑談では、思いがけない共通点や驚きがあり、特に印象的だったのは、市の職員の方から「地域の人や公民館の館長さんの名前を知っていることは当たり前ではなく、素晴らしいことだ」と言われたことです。私は当然のように知っていたので、そのことに驚かれました。日常の何気ないことが、実は特別なことかもしれないと気づけた貴重な瞬間でした。そんな温かい雰

囲気で本題へと移りました。

先述の通り、この会は2回目の開催で、初回は「こんな発案がほしい」「ここが不便だから改善したい」といった理想や要請を話し合いました。今回はそれをもとに、活用方法や課題をより具体的に検討しました。

話し合いを通して、自分の考えをどう伝えれば、よりよく伝わるのかという難しさと向き合いながら、「伝える力」や「聴き合うことの大切さ」を実感する機会となりました。また、「その想いをどう広げている自治の精神も問われていたような気がしました。三年生の生徒たちはこれまでの経験を生かし、積極的に発言する姿が多く見られました。

私が参加した班でも、生徒と地域の方々が真剣に意見を交わし、深く充実した対話が生まれていました。

この経験をきっかけに、これから自分の想いを言葉にすること、相手の声にしっかりと耳を傾けることを大切に、生かしていきたいです。また、私たちの後輩や地域の方々が誇れるような未来の丸ノ内中学校に向け、今後も改築に関わる話し合いの機会があれば、積極的に参加したいと思っています。

「ゆっくり歩こう」松本散策

5月30日(金) 西総掘土塁・井戸・松本市道路元標・看板建築等を巡りながら中町通りの松本市はかり資料館へ。

その後、駒町にゆかりの鈴木伊織の墓や伊織霊水等を巡りました。



はかり資料館バス停前で

6月7日(土) 子ども会育成会で参加者子ども21人、大人31人で350本のさつまいも苗を植え付けました。



植え付けの様子



6月28日(土) 白板地区公民館と田川児童センターとの交流&ニュースポーツ体験会を開催。児童センターから徒歩で公民館へ。



入船橋では昔船付場があり、船がにぎやかに行き来していました



公民館でポッチャとモルックをして楽しみました

途中、地区の文化財や歴史についてお話を聞き、公民館ではモルックやポッチャで地域の方と楽しみました。

お世話になりました

片桐 史門

村田 誠司

このたびの人事異動で、白板地区公民館を離れ、高齢福祉課へと異動となりました。公民館での三年間を振り返ると、楽しい思い出ばかりが浮かんでいきます。たくさん助けってもらって、笑って、学ばせてもらう、そんな三年間でした。

新しい場所でも元気にがんばりますので、白板地区のみならず、みなさんのお身体に気を付けていつまでも元氣にお過ごしください。三年間大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

今後この経験を活かして新たな地区でも精一杯努めてまいります。引き続きご指導、ご鞭撻賜りますようよろしくお願いいたします。

